

ふりがな 氏名	もりや ゆうじ 森屋 裕治	職名	准教授
取得学位	修士(工学)	学会での受賞歴	なし
主な担当科目	くらしとインターネット、情報と社会、基礎/実践ホームページ作成、基礎/実践IT総合演習		
所属学会	情報処理学会、日本教育工学会、日本教育情報学会、情報文化学会、日本家政学会、教育システム情報学会、情報メディア学会、情報コミュニケーション学会、日本教育メディア学会、日本情報教育学会		

◆ 教育業績

事項	実施年月(日)	概要
マルチメディア教材の開発	平成29年4月～	授業科目： 本学生活学科情報ビジネスコース「情報と社会」、生活学科「くらしとインターネット」 授業外の学習効果向上のため、マルチメディア教材を作成、授業利用している。 学内LAN環境を活用し、授業時のパワーポイント電子教材(静止画、動画を含む)をサーバーに蓄積、マルチメディア作品制作を行う。パワーポイントの画面数は各科目とも、1回分が20枚程度、およそ13回の講義分である。
情報社会を考えるための特別講演の企画・実施	平成29年5月 平成30年5月 令和元年5月 令和2年6月 令和3年6月	授業科目： 本学生活学科情報ビジネスコース「くらしとインターネット」、生活学科「情報と社会」 授業理解を深めるために、学外より講師を招き、特別講演を企画・実施した。 ・「情報セキュリティ特別講演～サイバー犯罪の傾向と対策～」(愛知県警察瑞穂警察署)
情報発信・情報文化を考えるための特別講演の企画・実施	平成29年6月 平成30年1月	授業科目： 本学生活学科情報ビジネスコース「情報と社会」 授業理解を深めるために、学外より講師を招き、特別講演を企画・実施した。 ・「NCF2016 特別講演『スマートフォンの動向と将来』～モバイル業界の未来の展望～」(NCF2016 事務局、NTTドコモ東海) ・「NCF2017 特別講演『スマートフォンの動向と将来』～モバイル業界の未来の展望～」(NCF2017 事務局、NTTドコモ東海)
情報セキュリティ、情報処理技術を考え学ぶための特別講演の企画・実施	平成29年11月 平成30年11月 令和元年11月 令和2年11月 令和3年11月	授業科目： 本学生活学科情報ビジネスコース「情報と社会」「キャリアデザイン」「基礎IT総合演習」 授業理解を深めるために、学外より講師を招き、特別講演を企画・実施した。 ・「IPA 特別講演～ITパスポート試験の紹介と、情報セキュリティ(適切なSNS利用の心得)について～」(IPA(情報処理推進機構))

事 項	実 施 年月(日)	概 要
行政(政令指定都市)の情報化推進を考え学ぶための特別講演の企画・実施	平成29年 7月 平成30年 1月 平成30年 7月 令和元年 7月 令和 2年 7月 令和 3年 1月 令和 3年 7月	授業科目: 本学生生活学科情報ビジネスコース「情報と社会」、生活学科「くらしとインターネット」 授業理解を深めるために、学外より講師を招き、特別講演を企画・実施した。 ・「名古屋市政の情報化と施策 特別講演」(名古屋市役所総務局情報化推進課進課)
行政(広域地方公共団体:都道府県)の情報化推進を考え学ぶための特別講演の企画・実施	平成29年 1月 平成31年 1月 令和元年10月 令和 2年10月	授業科目: 本学生生活学科情報ビジネスコース「情報と社会」 授業理解を深めるために、学外より講師を招き、特別講演を企画・実施した。 ・「愛知県政の情報化と施策 特別講演」(愛知県愛知県政策企画局広報広聴課)
国家試験「情報処理技術者試験」の新制度試験に対応する教材準備および特別講座の実施	平成29年4月～	経済産業省国家試験の「情報処理技術者試験」は、平成21年春期試験から大幅な制度変更が行なわれた。その試験のうち特に学生向けである「ITパスポート試験」に、情報ビジネスコースの受験者を多数合格させるべく、教材準備を行い、また授業外においても特別講座を実施した。 川田博美、武岡さおり、箕浦恵美子、 <u>森屋裕治</u>
民間試験「Microsoft Office Specialist」に対応する教材準備および特別講座の実施	平成 30年 2～3月 平成 31年 2～3月 令和 2年 2～3月 令和 3年 2～3月 令和 4年 2～3月	オデッセイコミュニケーションが主催する「Microsoft Office Specialist」は、企業における即戦力としての評価基準の一つとして重要視されている。この試験に向けた教材準備、ガイダンスを行い、生活学科の受験者を多数合格させるべく、特別講座を実施した。
進路支援(キャリア支援)教育の推進	平成29年4月～	2年間で卒業を迎える短大生に対し、進路支援(キャリア支援)教育を推進するために、主に専門科目「キャリアデザイン1・2」の授業を活用して、さまざまなキャリア支援教育活動を実施した。キャリア支援オフィス、学術情報センター等の各部署とも連携し、情報技術の活用を特色とする情報ビジネスコースの学生たちに有益な講習会、講演等を独自に開催した。 川田博美、武岡さおり、箕浦恵美子、 <u>森屋裕治</u>
学外企業見学の実施	平成30年2月 平成31年1月 令和 2年 1月	専門科目「キャリアデザイン2」の授業の一環として、県内の企業見学を実施した。原則として、最大手企業である「トヨタ自動車」の組立工場とトヨタ会館を見学している。 川田博美、武岡さおり、箕浦恵美子、 <u>森屋裕治</u>

事 項	実 施 年月(日)	概 要
生活学科地域貢献演習によるプロジェクト「瑞穂児童館クリスマスイベント」の企画、実施	平成29年5～12月 平成30年5～12月 令和 元年 5～12月 令和 2年 5～12月 令和 3年 5～12月	生活学科で開講されている「地域貢献演習」の受講者による地域貢献プロジェクト「瑞穂児童館クリスマスイベント」に参加し、その企画、実施を行った。
生活学科海外総合演習の企画推進ならびに学生指導・支援	平成29年4月～令和3年3月	生活学科で実施する海外総合演習の実施にあたり、海外総合演習ワーキンググループのメンバーとして、全体の企画、調整、推進を担当し、学生への指導、支援を行った。 原田妙子、阪野朋子、箕浦恵美子、森屋裕治
生活学科第15回海外総合演習の引率ならびに事前事後指導	令和元年4月～令和2年7月	第15回となった海外総合演習の引率者として、2～3月に実施された12日間の研修に同行した。また研修参加学生に対して開講された数回の事前指導、事後指導に立ち会い、直接、間接に学生指導を行った。 原田妙子、森屋裕治
図書館主催「選書ツアー」の引率、指導	平成29年11月 平成30年6月	大学図書館にて行われている「選書ツアー」(指導教員の引率のもと学生と書店に出向き学習用参考資料を選書する)に卒業研究指導の学生を引率した。また事前、事後の図書利用指導を行った。
生活学科新カリキュラム構想における、国家試験(ITパスポート試験等)の取得支援を目指した、情報・IT系カリキュラムの策定	令和2年4月～令和4年3月	令和4年度からの生活学科カリキュラム(教育課程)の見直しにあたって、情報技術に関するスキルを学生に修得させるため、国家試験である経済産業省「ITパスポート試験」等の試験内容(試験シラバス)を基にして、生活学科の情報科目関連の設置及び内容を検討し、提案を行った。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備 考
論 文	教育工学論文情報学を学ぶ授業科目における実践事例(査読あり)	単	平成30年12月	計測自動制御学会中部支部教育工学研究委員会 教育工学論文集V OL.41	p.54-56

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	「情報学」を学ぶ授業における、 アクティブラーニングの実践検討 (口頭発表)	単	平成 30 年 3 月	情報コミュニケーション 学会第 15 回全国大会 (大手前大学)	発表論文集 p.50-51
	「情報学」を授業内容とした講義 科目における、アクティブラー ニングの実践報告(ポスター発表)	単	平成 30 年 6 月	情報メディア学会第 17 回研究大会発表資料 (中央大学)	発表資料 p.11-12
	「生活の情報化」等を学ぶ科目で のアクティブラーニングの試み (ポスター発表)	単	平成 30 年 9 月	日本家政学会中部支部 第 63 回(平成 30 年度) 大会(名古屋文理大学)	研究発表要旨集 p.29
	情報学を学ぶ授業科目における 実践事例(口頭発表)	単	平成 30 年 9 月	計測自動制御学会中部 支部教育工学研究会 (大同大学)	研究報告 p.22-24
	短大情報ビジネスコースにおける 「情報学」を学ぶ授業科目の実践 事例(口頭発表)	単	令和 2 年 8 月	日本教育情報学会第36 回年会(札幌学院大学)	日本教育情報学会第 36 回年会 論文集 36 p.298-299
その他 (報告等)	報告「開かれた地域貢献事業(平 成28年度)名古屋市瑞穂保健所・ 瑞穂児童館との交流事業」	単	平成29年 5 月	名古屋女子大学総合科 学研究所／総合科学研 究 第11号	p.209-218
	報告「開かれた地域貢献事業(平 成29年度)地域公共施設(名古屋 市瑞穂保健所・瑞穂児童館・瑞穂 区役所)との交流事業」	単	平成30年 5 月	名古屋女子大学総合科 学研究所／総合科学研 究 第12号	p.63-74
	報告「開かれた地域貢献事業(平 成30年度)地域公共施設(名古屋 市瑞穂保健センター・瑞穂児童 館・瑞穂区役所)との交流事業」	単	令和元年 5 月	名古屋女子大学総合科 学研究所／総合科学研 究 第13号	p.121-132
	報告「開かれた地域貢献事業(令 和元年度)地域公共施設(名古屋 市瑞穂保健センター・瑞穂児童 館・瑞穂区役所)との交流事業」	単	令和 2年 5 月	名古屋女子大学総合科 学研究所／総合科学研 究 第14号	p.159-169
	報告「開かれた地域貢献事業(令 和元年度)地域公共施設(名古屋 市瑞穂保健センター・瑞穂児童 館・瑞穂区役所)との交流事業」	単	令和 3年 5月	名古屋女子大学総合科 学研究所／総合科学研 究 第15号	p.59-67
	講演「くらしとインターネット」	単	平成30年 11月	春日井市役所 平成30 年度かすがい熟年大学 公開講座(文化フォーラ	「生活コース」の 11 回目を担当

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
その他 (報告等)				ム春日井)	